

平成 20 年 4 月 18 日

各 位

会 社 名 アイ・エム・アイ株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 積賀 一正
(コード番号 7503 ジャスタック)
問い合わせ先 社 長 室 長
三原 秀
TEL 048-988-4411

独占販売代理店契約締結に関するお知らせ

このたび当社は、HOYA株式会社PENTAXライフケア事業部と、下記のように同社の取り扱い製品の一部において2年間の日本国内における独占販売代理店契約を締結しましたのでお知らせします。

記

1.国内独占販売店契約の概要

- (1)契約先 HOYA株式会社 PENTAX ライフケア事業部
- (2)契約商品 HOYA株式会社製
・ビデオ硬性挿管用喉頭鏡「エアウェイスコープ AWS-S100」
・挿管用喉頭鏡「イントロック(型式:ITL-S)」
- (3)主な特徴 喉頭鏡とは、喉頭の露出・観察を行うため、また口腔内に気管チューブ挿入のスペースをつくるための器具である。この中で、本商品は以下のような特徴を有する。
- ①首を伸展(頭部後屈)しなくても、気管挿管が可能
通常、喉頭鏡では喉頭展開を必要とするためスニフingポジション(頭部後屈した状態)をとって気管挿管を行う。このため外傷患者(バックボードに固定される)や脊髄疾患患者に対しては適用外となるが、エアウェイスコープAWS-S100では喉頭蓋(エピグロシス)を軽く持ち上げることにより喉頭展開を必要としない操作方法であるため、頸椎カラー(フィラデルフィアカラー)装着状態でも気管挿管が可能となる。
- ②ターゲットマークにより、術者によらず気管挿管が可能
エアウェイスコープ AWS-S100 ではターゲットマークを声門に合わせるだけで気管挿管を行う事が出来る。このため術者によらず安全に気管挿管を行う事が可能となる。
- ③モニタ画面の視野及び視野角が広いため観察が容易

モニタ画面の視野角が広いため、口腔内、咽頭、喉頭、声門の観察が容易に行え、術者以外の人でも後方、斜め後方から観察が可能となる。これにより、研修医などに対して熟練者がモニタ画面を見ながら直接指導することが出来る。

(4)契約期間 平成20年4月1日～平成22年3月31日

2.売上見通し 初年度 3億円

3.両社の会社概要

(1)アイ・エム・アイ株式会社

- ・所在地 〒343-0824 埼玉県越谷市流通団地3丁目3番12号
- ・設立 昭和49年5月
- ・資本金 11億1,150万円
- ・代表者の役職・氏名 代表取締役社長 積賀 一正
- ・売上高 69億98百万円(平成19年12月期 単体)
- ・従業員数 256名(平成19年12月31日現在)
- ・事業内容 主として、生体機能補助・代行機器(人工呼吸器・麻酔器等)、並びに生体現象計測・生体情報モニタ等のハイテク治療機器を専門に高度医療を行う大学・国公立病院と在宅人工呼吸分野を対象として、輸入・販売・レンタル及びメンテナンスサービスを事業としております。
- ・事業所 営業所：札幌、仙台、埼玉、東京、府中、横浜、静岡、豊橋、大阪、神戸、岡山、香川、福岡

(2)HOYA 株式会社

- ・所在地 〒161-8525 東京都新宿区中落合二丁目7番5号
- ・設立 昭和19年8月23日
- ・資本金 62億6,420万円
- ・代表者の役職・氏名 代表執行役 最高経営責任者 鈴木 洋
- ・売上高 3,900億円(平成19年3月期 連結)
- ・従業員数 35,221名(連結、平成19年12月31日現在)
- ・事業内容 「情報・通信」、「アイケア」、「ペンタックス」の3つのセグメントで構成されています。「情報・通信」では、半導体の製造に欠くことができないマスクブランクス・フォトマスク、あるいは液晶ディスプレイ用フォトマスク、デジタルカメラ等の光学機器向け光学ガラス製品およびパソコンに使用される HDD 用ガラス磁気ディスク等、ITに関連する製品を扱っています。「アイケア」はメガネレン

ズ、コンタクトレンズおよび眼科医療用の眼内レンズを扱っています。「ペンタックス」は、内視鏡、デジタルカメラ、およびデジタルカメラモジュールや微小レンズ等のオプトデバイスを扱っています。

・事業所

国内関係会社 : 19社(連結子会社 13社、関連会社 6社)

海外関係会社 : 97社(連結子会社 91社、関連会社 6社)

(平成 19 年 12 月 31 日現在)